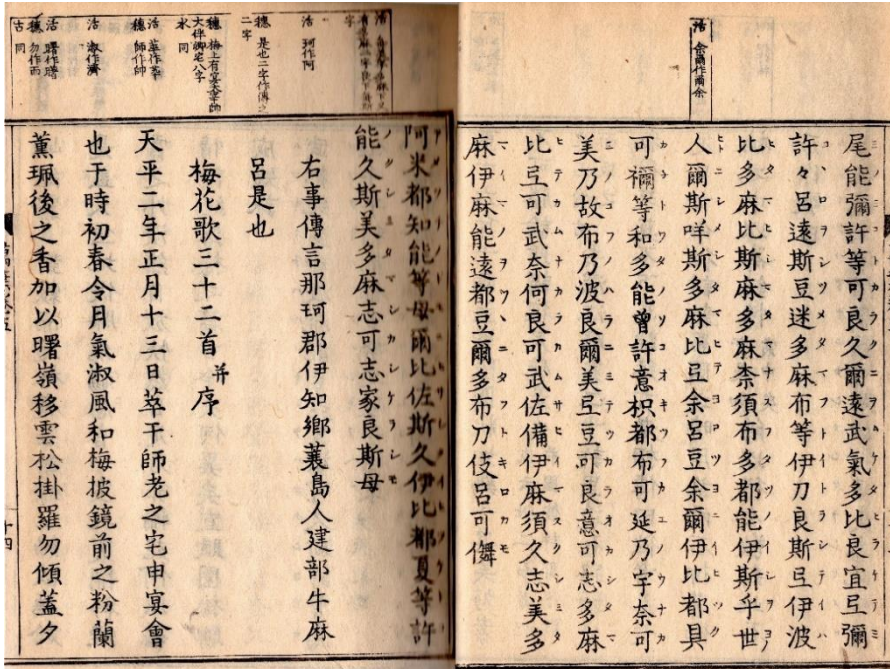


古典籍に描かれた名花・名木



『万葉集 卷第五』

令和も今年で3年目を迎えます。当時話題になった「令和」の出典は『万葉集』の「卷之第五 梅花歌三十二首」の序文から採られています。

また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、生活に潤いをもたらすものとして家庭菜園やガーデニングが人気となっているようです。

日本の生活や文化に深く関わりのある「花と木と草」に関連する資料を「五節供」、「和歌・漢詩・俳句」、「植物図譜」「草花図」、「園芸書」、「名所図会」等からご覧いただけます。

日時 令和3年 **1月12日**(火)～**2月27日**(土) 9時～17時

休館 日曜日、祝日 (2月11日・2月23日)

入場無料

会場 大阪府立中之島図書館 3階 展示室

関連講演会「万葉集をよむ：万葉集に描かれた名花・名木」

講師 **井上 さやか氏** (奈良県立万葉文化館 指導研究員)

日時 令和3年 **2月19日**(金) 14:00～15:30 (13:30 開場)

場所 大阪府立中之島図書館 別館2階 料金 500円

定員 40名 (申込先着順)

※申込書(裏面)によりFAXで、もしくは当館ホームページからお申込みください。

※電話でのお申込みはできません。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必ずマスクを着用の上、ご参加ください。

開催にあたっては参加者同士の距離は確保し、換気を徹底いたします。

※当日体調不良の方は参加をお控えください。